

2020年10月23日

『2020年夏季東西東京都高等学校野球大会』 試合を収録したDVDを東海大菅生に贈呈



東京メトロポリタンテレビジョン株式会社(TOKYO MX)は、10月23日(金)、『2020年夏季東西東京都高等学校野球大会』の試合のもようを収めたDVDを、東海大菅生に贈呈しました。

今日は、東海大菅生(東京都あきる野市)を当社代表取締役社長・伊達寛が訪問し、同校硬式野球部の若林弘泰監督や前主将の玉置真虎選手をはじめとする3年生部員全員に直接DVDを手渡しました。

今年の夏は、新型コロナウイルスの影響により「夏の甲子園」が中止になる中、東京都高校野球連盟が「東西東京都高等学校野球大会」(独自大会)を開催し、東京の高校球児たちが躍動しました。

当社では、2019年から掲げる「つなげるテレビ。」の理念の下、選手・関係者の皆様の想いと視聴者とを“つなげる”べく、当社の制作・報道・編成各局の社員・スタッフが部署の垣根を越えて連携して試合映像を撮影、編集し、ダイジェスト版動画として特設番組ホームページと「エムキャスト」で公開しました。

DVDは、このダイジェスト版動画などを基に高校生たちに贈呈するために制作したもので、映像の再編集、盤面・ジャケットのデザイン・印刷、マスターDVDの作成及び複製といった作業を、社員・スタッフがまさに“手作業”で行いました。

例年とは異なる夏の大会を戦い抜いた選手・関係者の皆様にとって「夏の記憶の記念碑」となるようにとの願いを込めて“手作り”しています。

当社では、DVDを約2,300枚を制作し、関係する約100校に配布する予定で、今回はその皮切りに東西対抗戦優勝の東海大菅生に贈呈したものです。関係する各校には、今後郵送等で順次お届けすることになっています。

なお、高校野球のDVDを制作し関係者へ配布することは当社として初の試みとなります。

◆当日の様子



東海大菅生 若林弘泰 監督 コメント

「手作りのDVDをありがとうございます。
今年、コロナ禍で甲子園がないという中でも、
それ以上の経験ができたのではないかと思います。
本当にありがとうございます。」

東海大菅生 玉置真虎 選手(3年生・前主将) コメント

「コロナの影響で甲子園がなくなりましたが、独自大会を開催していただいたり、
本日このような素晴らしいDVDをいただいたり、
例年以上に高校野球がいろいろな人に支えられているということを実感できました。
本日はありがとうございました。」

TOKYO MX 伊達寛 代表取締役社長 コメント

「高校生の想いを少しでも記憶にとどめたいということで、社員総出でDVDを手づくりしました。
ぜひ一生の思い出として見ていただけたら嬉しく思います。」